



まも
守ろう！釣りのマナー
静岡県役所水産漁港課
水崎主任技師

釣りはとても楽しいですが、マナーを守り、危険な行為はしないで安全に行うことが大切です。海にある消波ブロックに上ったり、ゴミを置いていってはいけません。また、魚に出る船の邪魔をしないように心がけましょう。
マナーを守って、楽しく、おいしい大きな魚を釣ってみましょう。

しずまえレシピコンクール おいしいレシピが続々登場！

→第1回しずまえレシピコンクールの出場者



→第2回しずまえレシピコンクールの出場者



ぼくはタチウオ！
なが〜い魚だよ！

ぼくはマダイ！
赤くてかおが丸いよ！



しずまえレシピコンクールの
レシピや詳細はこちら！
(静岡県役所HP)
■QRコード →→→
■URL



http://www.city.shizuoka.jp/001_000010.html

しずまえ鮮魚を使った料理を考案する「しずまえレシピコンクール」が今年も開催されました。昨年はタチウオ、今年はマダイをテーマにしました。
しずまえのタチウオやマダイは、駿河湾の恵みをたっぷり吸収しているため良いといわれています。家で作ってみたり、静岡市内のお店で食べてみましょう。(レシピは市のホームページで見ることができます。)

「しずまえ」を覚えよう

駿河湾沿岸部全体のこと、漁港もあるよ！自分の家から近い漁港はどこかな？



しらすって、何の魚？
家のごはんでもよく出てくるしらすですが、「しらす」という名前の魚ではありません。しらすは、主にイワシの稚魚のこと、大きくなる前に群れで泳いでいるところを獲ります。生しらすは新鮮でないと食べることができないので、しずまえならではの貴重な食べ物です。
しずまえのしらすは質が良いため、釜揚げしらすやちりめん干しに加工しても、身や味がしっかりしているのが特徴です。

突撃 漁師さん！～桜えび漁師編～

しずまえの代表格、桜えびの漁師をしている大石達也さんは、桜えび漁二五年の中堅漁師。
『桜えび漁は三月末～六月始め、十月末～十二月末までと期間が決められています。鮮度抜群のおいしい桜えびを、皆さんに食べてもらいたくて頑張っています。近年は漁獲量が減少して大変ですが、桜えびはここだけでしか獲れない静岡の宝物、これから大事に漁をしていきたいです。』と話してくれました。



用宗しらす丸くん